

### 「チームホンダアクセス」“スーパー耐久シリーズ”参戦について

(株)ホンダアクセス(社長:西浦康親)は、今年3月発売開始以来大好評を博している「CIVIC TYPE R」をベースとしたスーパー耐久仕様のマシンにより、「チームホンダアクセス」として07年スーパー耐久シリーズ(通称:S耐)に参戦する。

既に今年度同シリーズ第1戦、第2戦では本田技研工業(株)、(株)本田技術研究所並びに(株)M-T ECの協力により「チームホンダアクセス」として参戦し、第一戦仙台ハイランドレースウェイではST4クラスでデビューウインを果たすなど、「CIVIC TYPE R」の持つ戦闘力の高さを示している。

ホンダアクセスはHondaの用品事業を担う企業としてスーパー耐久への支援を行う中で、アフターマーケットにおけるホンダアクセスブランドの認知向上を主眼に、「ユーザーに近いレースカテゴリーへの参戦により、特に市場をリードするお客様との一体感・信頼感を一層醸成し、Hondaにおける用品事業へのさらなる理解と、次代のカスタマイズ商品訴求の一環とする」ことを今回の参戦の大きなねらいとしている。

参戦にあたり、あくまでHonda並びにホンダアクセスの扱う純正用品の性能の高さを追求するため、量産仕様に限りなく近いマシンとしている。

参戦概要は以下の通り。

チームエントラント名 「チームホンダアクセス」(ゼッケン76はホンダアクセス設立の1976年に由来)  
マシン名 Honda Access CIVICスーパー耐久仕様 最高出力225馬力以上  
チーム代表 「(有)エヌテックジャパン取締役 玉本秀幸」  
ドライバー 玉本秀幸、小林正吾、古橋譲



<07年5月鈴鹿“S耐”第二戦を走行するHonda Access CIVIC>

お客様からのお問い合わせは、「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」へお願い致します。  
受付時間:9時~12時、13時~17時(土日祝祭日を除く)

スピードはひかえめに、シートベルトをしめて安全運転。お子様にはチャイルドシートを。